



ロータリー：
変化をもたらす

2017-18年度
国際ロータリー会長
イアン・ライズリー
第2600地区ガバナー
関 邦則

国際ロータリー第2600地区

上田六文銭ロータリークラブ

RoKumonsen Rotary Club

創 立 1997年2月18日



2017-2018 会長：生川 秀樹 ■ 幹事：杉山 裕
例会日 毎週火曜日 12:30-13:30 例会場 上田東急REIホテル2F
事務局 〒386-0025 長野県上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル3F
TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002 <http://www.6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>
●会報委員長 松澤 一志 ●副委員長 北村 久文 ●委員 柄澤 亮



例会日誌

司 会	中澤 信敏君
開会点鐘	生川 秀樹君
斉 唱	「手に手つないで」
プログラム	クラブ協議会・地区補助金活用について



会長挨拶

会長挨拶

生川秀樹君

本日は「光り輝く島」という意味の名前を持つ国について紹介します。その国とは、自然の豊かさから「インド洋の真珠」とも、またその歴史の悲しさから「インド洋の涙」とも呼ばれるスリランカです。年配の方には、かつての国名「セイロン」の方がなじみ深いかも知れません。

スリランカは北海道の約8割という国土の中に、約2千1百万人が住んでいます。多民族国家で、総人口のうち7割を多数派民族であるシンハラ人（多くが仏教徒）が、2割弱をタミル人（多くがヒンズー教徒）が占めていて、もともとはインド南部からポーク海峡を越えてやってきたタミル人は主に島の北部・東部を中心に居住しています。両者は古代より混住していましたが、イギリス植民地時代にタミル人を重用する分割統治政策がとられたこと、および独立後（1948年2月、イギリスから自治領（英連邦王国）のセイロンとして独立）にその反動として、1956年のシンハラ語公用語化を始めとするシンハラ人優遇政策がとられたことにより、民族間の対立が高まり、1983年からスリランカ政府とタミル・イーラム解放のトラ

(LTTE)による内戦が勃発し、スリランカ政府軍がLTTE支配地域を制圧した2009年までの26年間にわたって内戦状態が続いていました。これが、スリランカが「インド洋の涙」と言われる所以です。

気候はインドの南に位置するだけあって熱帯性であり高温多湿です。気温も平均して27～28度ありますから、中部の高原地域を除くと非常に暑い国です。一人当たりのGDPは、世界平均の30%ほどの水準ですので、日本と比べると貧しい印象がありますが、熱帯性の気候を利用したお茶や天然ゴム、コーヒー、砂糖などの農作物の収穫が多く、南アジアの中では、経済が発展している国と言えます。全ての子供に9年間の義務教育を適用していて、識字率も90%を超え、教育熱心な国でもあります。

次にスリランカと日本の関係ですが、日本とスリランカの貿易額は約1千億円で、日本はスリランカにとって第5位の輸入相手国、第10位の輸出相手国となっています。日本にとってスリランカは貿易相手国としては決して大きな国ではありませんが、スリランカは日本の戦後の復興に大きな貢献を果たしています。このことを知っている日本人はほとんどいないと思いますが、第二次大戦後に行われたサンフランシスコ講和会議で、当時のセイロン（現在のコロンボ）代表のジュニウス・リチャード・ジャヤワルダナ（後の第二代首相）は、戦争中の日本軍による空襲を指摘したうえで、責任の所在、謝罪、反省を受け入れて、心の問題としての憎しみの連鎖が戦争になる事を戒めた「憎悪は憎悪によって止むことはなく、慈愛によって止む」と言う仏陀の言葉を引用して、日本に対する賠償請求を放棄する演説を行いました。この演説のお蔭もあって、連合軍は日本政府に対する賠償請求のほとんどを放棄しました。この放





棄がなければ、戦後の日本に目覚ましい経済発展はなかったかも知れません。この恩に報いるためかどうかは分かりませんが、日本はスリランカにとって中国、インドにつぐ 3 位の経済援助国であり、2004 年 12 月のスマトラ島沖地震によるインド洋大津波では緊急支援として 80 億円の無償資金協力を供与した他、中長期的支援として約 100 億円の円借款を供与しています。日本の援助によって作られた橋やトンネルはスリランカの紙幣の図柄になっていて、両国の関係が良い事を表わしています。日本ではまだ知名度が低いスリランカですが、非常に親日的な国でもあります。

次にスリランカの観光について触れたいと思います。スリランカには 6 つの文化遺産と 2 つの自然遺産があります。北海道よりも小さい国に 8 つもの世界遺産があるのは、この国が自然、民族、文化において、いかに多様性を備えているかがお分かり頂けると思います。中でも切り立った岩山の頂上に築かれたシーギリヤの遺跡は世界的にも有名です。この遺跡は、5 世紀にカッサパ 1 世によって建造された、要塞化した岩上の王宮跡と、それを取り囲む水路、庭園、貯蔵施設などの都市遺構からなり、岩山の中腹には『シーギリヤ・レディ』として知られるフレスコの女性像が描かれています。皆さんも一度は写真等でご覧になったことがあると思います。

最後にスリランカへの行き方ですが、成田からスリランカ最大の都市コロomboまでスリランカ航空が週 4 便就航しています。両都市間約 6 8 0 0 キロを 9 時間 2 0 分で結んでいます。直行便の他、タイのバンコク、シンガポール等を経由しても訪れることも出来ます。最近、海外の旅行先として人気上昇中のスリランカ、皆さんにもお勧めいたします。

《スリランカの文化遺産》 (はユネスコに認定された年)

- 聖地アスラーダプラ - (1982 年)
- 古都ポロンナルワ - (1982 年)
- 古都シーギリヤ - (1982 年)
- 聖地キャンディ - (1988 年)
- ゴールの旧市街と要塞 - (1988 年)
- ダンブッラの黄金寺院 - (1991 年)
- 《スリランカの自然遺産》
- シンハラジャ森林保護区 - (1988 年)
- スリランカの中央高地 - (2010 年)

- ・国際大会 日本人親善朝食会のお知らせ
- 2. 米山奨学会より
- ・12 月の寄付金傾向
- 3. 地区事務所より
- ・ロータリー財団寄付金明細表
- 4. AMU より
- ・防災講座のご案内
- ・ワールドキッチンのお知らせ
- 5. 上田青年会議所様より
- ・新年懇親会お礼状
- 6. うえだこどもまつり実行委員会様
- ・うえだこどもまつり 報告書・決算書類

惠送

- 1. 上田 RC 様・・・会報
- 2. フジマキネクタイ・・・カタログ

全会員配布物

- 1. 当クラブ会報・・・第 966 号
- 2. 1 月-3 月 プログラム
- 3. 2/20 創立記念夜間例会のご案内
- 4. 抜粋のつづり



出席・ニコニコBOX報告

山田 豊君

	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	22	5	-	77.27%
前々回	22	10	3	68.18%

飯島 俊勝君	柄澤 堯君
北村 久文君	松澤 一志君
宮原 宏一君	宮澤 広一君
水野 泰雄君	中澤 信敏君
西澤 尚夫君	西澤 文登君
田中 栄一君	山田 豊君
山崎 芳雄君	



プログラム

クラブ協議会

地区補助金活用について



『多様な親子を支える居場所(こども食堂)

事業への支援』

次年度地区補助金活用について生川会長よりプロジェクトの説明があり、満場一致で可決されました。



幹事報告

杉山 裕君

- 1. RI より

